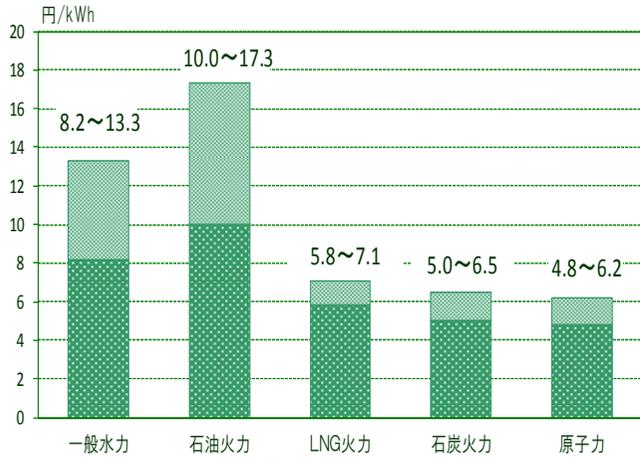


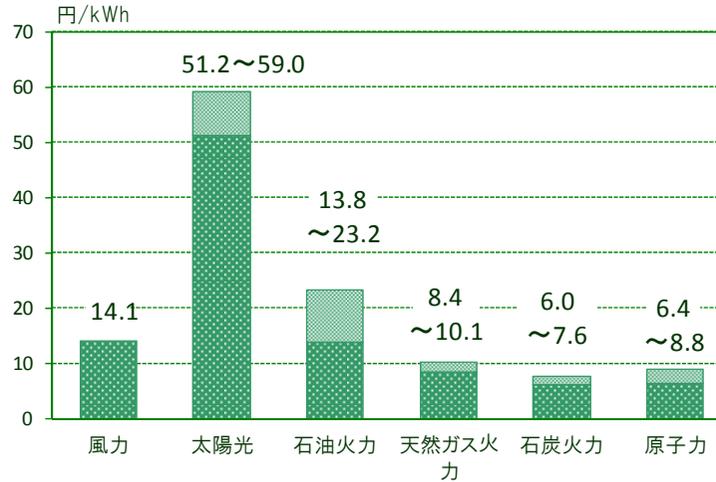
総合資源エネルギー調査会電気事業分科会
コスト等検討小委員会(モデルプラント方式)(2004)



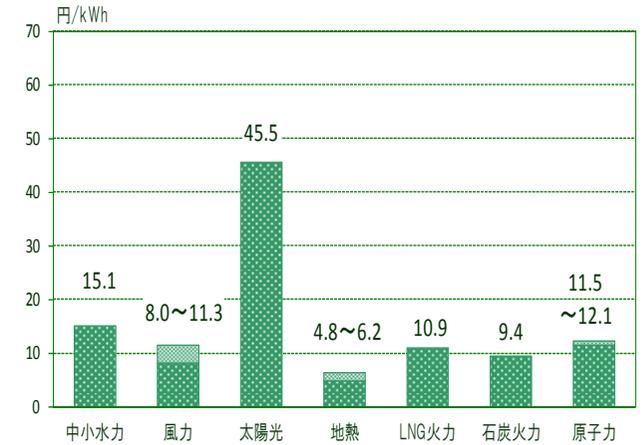
運転年数: 40年、割引率: 0~4%
設備利用率: 水力45%、石油火力 30~80%、LNG火力60~80%、
石炭火力70~80%、原子力70~85%として試算

RITE 秋元研究員(モデル推計) (2011)

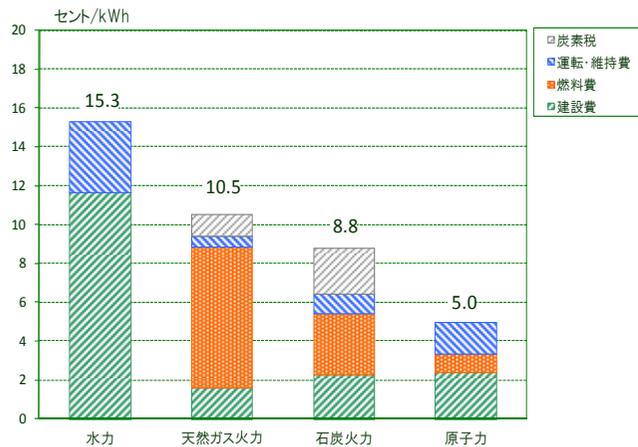
※ 2005~2007年頃



大島教授/木村研究員
(モデルプラント方式)(2011)

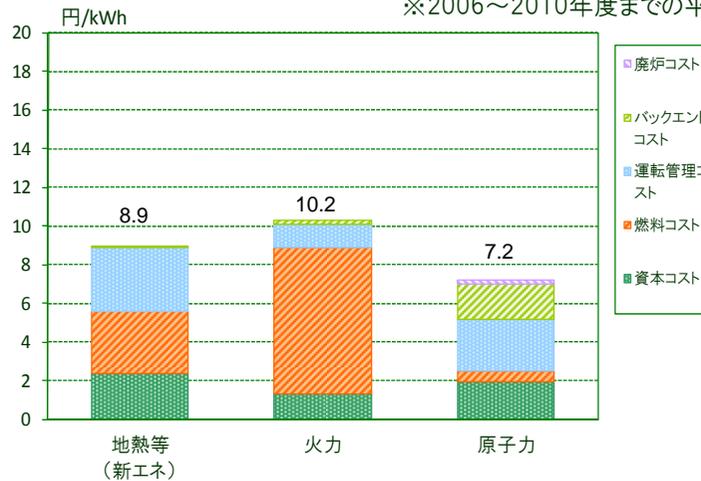


OECD (モデルプラント方式) (2010)



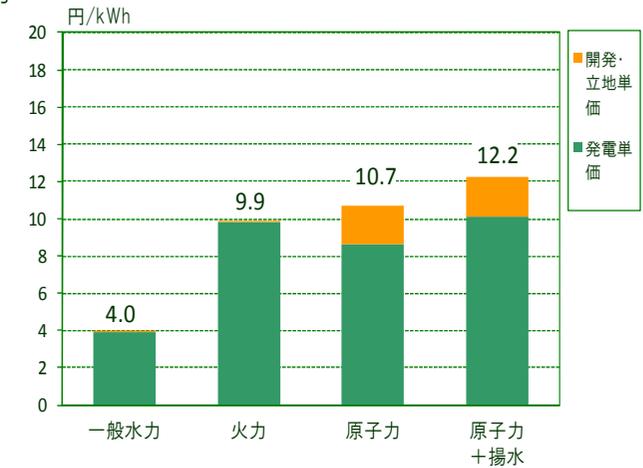
日本エネルギー経済研究所
(有価証券報告書方式)(2011)

※ 2006~2010年度までの平均



大島教授(有価証券報告書方式)(2010)

※ 1970~2007年度の平均



(出所)

- 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会コスト等検討小委員会(2004)
- OECD: "Projected Costs of Generating Electricity 2010 Edition" (2010), 割引率5%の値を記載
- RITE: 秋元圭吾『発電コストの推計』(2011)
- 大島堅一・木村啓二『本当のコスト比較 標準的風力発電は原発より安い』(エコノミスト2011.8)
- 日本エネルギー経済研究所『有価証券報告書を用いた火力・原子力発電のコスト評価』(2011)
- 大島堅一『再生可能エネルギーの政治経済学』東洋経済新報社(2010)